



しゅうしよく語「何を」

チェック

名前

月 日

① 次の『鳴き声をきそうセミ』を読んで、後の問いに答えましょう。

真夏になると、たくさんのセミがその鳴き声をきそっています。なぜセミはあんなに大きな声で鳴くのでしょうか。

実はセミは、成虫になってから長くても一か月しか生きられません。オスはその間にメスをさがして、自分の子そんをのこさなければなりません。

だから、セミのオスは、ライバルに負けないように大きな声で鳴いているのです。



※子そん……ちやまこのこと。

(1) セミは、真夏になると何をきそっているのですか。

(2) セミのオスは、鳴き声でだれをよんでいるのですか。

(3) セミの鳴き声が大きいのはなぜですか。
() にあてはまる言葉を書きましょう。

() に負けない大きな声で鳴いて、() をのこせるようにするため。

② 次の『ラーメンたん生の地は?』を読んで、後の問いに答えましょう。

しょうゆ、とんこつ、みそなど、町ではさまざまな味のラーメン店を見かけます。みなさんは、ラーメンがどのようにして生まれたか知っていますか。

ちゅうかそばとも言われるラーメン。もともと中国にあっためんりょう理が、日本流にアレンジされて生まれました。

日本人このみのモチモチしためんと、日本の文化である「だし」をうまくコラボさせて作られています。

この日本オリジナルのラーメンは、世界中の人々にあいされています。

(1) 町で見かけるのは何ですか。

() の ()

(2) 日本のラーメンは、何をアレンジして生まれましたか。

() にあった ()

(3) 日本オリジナルのラーメンは、何と何をコラボさせて作られていますか。

() ()



しゅうしよく語「何を」

ワーク

名前

月 日

主語と**じゅつ語**のほかに**しゅうしよく語**を使うと、よりくわしい文になります。しゅうしよく語は、「いつ」「どんな」「何を」など、文をくわしくする**言葉**です。ここでは、「**何を**」を入れてみます。

何をしたのかな？

(主語) (じゅつ語)

ぼくは します。

↓

勉強をしたんだね！

(主語) (しゅうしよく語) (じゅつ語)

ぼくは **勉強を** します。

① 次の文にあう「何を」のしゅうしよく語を、下の□からえらんで書きましよう。

- ① タコは () 食べる。
- ② プロ野球チームは () 目指している。
- ③ ぼくは () 流す。
- ④ 魚りょう理は () 強くする。

ゆうしよくを
なみだを
エビを
ほねを

② 次の文の主語に〳〳、じゅつ語に〳〳、「何を」のしゅうしよく語に〳〳を引ましよう。

- ① 犬が えさを 食べる。
- ② アナウンサーが メモを 読む。
- ③ 鳥たちが 南の 山を 目指す。
- ④ わたしは 毎日 家で 音読を します。
- ⑤ ぼくは きのう おすしを おなかいっぱい 食べた。

③、④、⑤は、「何を」のほかにもしゅうしよく語があるよ。





しゅうしよく語「何を」

おさらい

名前

月 日

次の『世界のおぼん』を読んで、後の問いに答えましょう。

日本や中国では、八月ごろに「おぼん」という行事があります。おぼんは、一年の中でも大事な行事です。

おぼんは、自分の家にご先祖様のたましいをおむかえし、感しゃする行事です。だから家族でおはかまいりに行き、そうじをし、花などをおそなえます。

夏祭りなども全国各地で行われ、ぼんおどりや、屋台などを楽しみます。

中国ではもつとさかんです。町中がせんこうのけむりでおおわれることもあります。お寺に行ったり、町の人みなで食事をしたり、おしばいをみたりします。

実は、アメリカなどにも「おぼん」と意味のいた行事があります。それは、「ハロウィーン」です。子どもたちがかそうして町中をねり歩き、おかしをもらいます。日本でも、かそうを楽しんだりしますね。

楽しいお祭りですが、ハロウィーンももともとはご先祖様をおむかえする行事なのです。



(1) 八月ごろにある大事な行事は何ですか。

(2) (1)では、家におむかえするのですか。

(3) 中国では、おぼんにどんなことをしますか。三つ書きましょう。

・ () に行く。
・ みんなで () をする。
・ みんなで () をみる。

(4) アメリカなどの国の、おぼんにいた行事は何ですか。

(5) (4)の行事で、子どもたちは何をしますか。三つに分けて書きましょう。

・ () をする。
・ () をねり歩く。
・ () をもらう。

(6) おぼんとハロウィーンは、どんなところが同じですか。

どちらも () をおむかえする行事です。



ナマケモノはなまけもの？

名前

月 日

次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

ナマケモノは、南アメリカのアマゾン地
いきなどにすむ動物です。ゆったりした動
作がなまけているように見えることから、
そのような名前になりました。

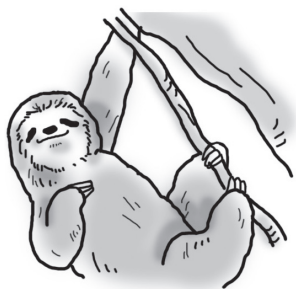
ナマケモノは、一日中ほとんど動きませ
ん。場所をかえることもほとんどなく、あ
たりを見回したり、エサである葉っぱを食
べたりして一日をすごします。なぜそんな
に動かないのでしょうか。

ア、エサである葉っぱはカロリー
がひくいため、エネルギーにかえにくいか
らです。ナマケモノは体重が数キログラ

ムしかなく、食べた葉っぱのえいようを体
に取りこむのに一週間もかかります。その
ため、使えるエネルギーが少なく、活発に
動けません。イ、木の上でじっとし
ていることがほとんどなのです。

そのかわりに、軽い体をいかして、木登り
が上手になりました。また、ほとんど動
かないので、天てきであるワシや大がたの
ネコのなかまからねらわれにくいのです。

ウ、ナマケモノは、少ないエサで
活動をほとんどしない「省エネ生活」を
しているのです。自分に
あったムダのない生活を
しているだけなのに、ナ
マケモノという名前はか
わいそうですね。



(1) ナマケモノは、ふだん何をして一日をす
ごしていますか。二つ書きましょう。

(2) ア、ウにあてはまる言葉を□からえら
んで書きましょう。

ア () () イ () ()
ウ () ()
つまり それは だから

(3) ナマケモノが使えるエネルギーが少ない
のはなぜですか。

葉っぱは () がひくいため、
() にかえにくいから。

(4) ナマケモノがとくいなことは何ですか。

() ()

(5) ナマケモノの省エネ生活^アについて、
にあてはまる言葉を書きましょう。

少ない () () で () () を
ほとんどしない、 () () のない生活。